

## 経歴

氏名 岩城 誠 (いわき まこと) 生年月日 昭和 24 年 1 月 7 日  
出身 富山県富山市 県立富山高校卒

### ＜自衛隊の経歴＞

昭和 42 年 3 月 防衛大学校入校 (第 15 期航空工学) 46 年 3 月 防衛大学校卒業  
47 年 11 月～ 幹部飛行課程 (固定翼飛行教育。小月・徳島、飛行時間 200h)  
52 年～ 佐世保地方総監部防衛部後方幕僚 (佐世保警備区の後方全般を担当)  
55 年～ 第 1 護衛隊、護衛艦きくづき補給長兼衛生長兼第 4 分隊長  
58 年～ 海上自衛隊幹部学校指揮幕僚課程 (C S 課程) 学生  
59 年～ 自衛艦隊司令部 艦艇後方幕僚 (海上自衛隊の艦艇全般の作戦を担当)  
61 年 1 月 海上幕僚監部経理補給部補給課勤務 (海外派遣艦艇の支援)  
61 年 7 月 米海軍オークランド補給処駐在武官勤務 (サンフランシスコの近傍)  
（FMS 調達関連の連絡調整官ほか。家族同伴、米軍官舎で生活）  
63 年 8 月 海上幕僚監部監理部経理課主計班勤務 (艦船建造予算執行担当)  
(海上自衛隊全ての艦船建造予算執行: 最大時 700 億円の予算執行)  
平成 2 年～ 舞鶴地方総監部経理部経理課長 (舞鶴警備区艦船、基地の予算執行)  
4 年～ 需給統制隊勤務 (最初の後方関連電算機システムの開発プロジェクトリーダー)  
6 年～ 海上自衛隊第 4 術科学校勤務 (後方、補給関係学生教育、先任学校教官)  
8 年～ 海上自衛隊需給統制隊企画室長 (全国の部品等整備補給全般統制責任者)  
1 等海佐に昇任  
9 年～ 海上幕僚監部装備部需品課需品班長 (全国の需品行政の計画立案)  
10 年～ 吳造修補給所貯油所所長 (吉浦) (陸海空三自衛隊の各種燃料管理)  
12 年～ 横須賀地方総監部経理部長 (横須賀警備区、地方予算執行、契約担当官)  
14 年～ 海上自衛隊補給本部需品部長 (全国の海上自衛隊の需品関係の総括)  
17 年 1 月 定年退職 (1 等海佐)。東邦チタニウム(株)の顧問に再就職

### ＜定年退職後＞

20 年 1 月 NPO 法人日本の平和と安全基盤を支える会 (JPSSO) を設立  
(自衛隊 OB の再就職支援及び福利厚生事業) 現在休眠中  
23 年 3 月～ 東日本大震災が発生。  
民間自家用ヘリコプター協会と協力して物資の空輸支援及び慰問活動  
24 年 3 月～ 全国の自衛隊 OB に呼びかけ除染作業等の復興支援を実施  
(全国から常時自衛隊 OB を 150 名以上雇用し作業に従事)  
28 年 6 月 一般財団法人災害支援財団を設立。(防災基地構築 災害対策: 現在理事長)  
防災・防犯に自衛隊 OB、消防 OB、警察 OB の活用を提案  
令和 3 年 春の叙勲 (瑞宝小授章: 旧 勲四等瑞宝章) 授章  
令和 4 年～ 一般社団法人日本防災防犯用ヘリ操縦士等連合会を設立 (現在理事)  
令和 6 年～ 日本国土強靭化計画事業株式会社を設立 (現在代表取締役)  
令和 7 年～ 一般社団法人マルチハザードシェルター推進協議会を設立 (現在会長)